

第5回親育ち支援地域別連絡会

令和7年12月9日(火)
場所 馬路村役場2階会議室

東部2グループ

テーマ

実践シートを用いて子どもや保護者の観方を広げよう！ ～発達の課題をもとに～

成果

- ★園内、保幼連携で実践シートを活用した事例研修を行うことで、全体共有ができ、園全体で親子理解と支援を進めることができた。
- ★親育ち支援年間計画をもとに、ねらいや願いをもって保護者向けの講話や親子のふれあいの場をつくり実践したことが、子育てのヒントや親子の絆づくりへとつながった。
- ★「5つの資質・能力」についてYouTubeを活用した研修を行ったり、他園・小学校教員との合同学習会を実施したりすることで、親育ち支援についての理解が広がり、親子を支えていこうとする仲間が増えてきつつある。
- ★園の親育ち支援担当者を巻き込むことで、園内での役割分担ができ、親育ち支援の体制づくりにつながった。
- ★主管課に参加を促し連絡会等に来てもらうことで、親育ち支援の取り組みや大切さを知ってもらうことができた。

課題

- ★たくさんの保育者が実践シートの良さを理解し、積極的に活用できるよう、事例研修に触れる機会をつくり、地域で一緒に取り組んでいきたい。
- ★「5つの資質・能力」を分かりやすく伝える力など、親育ち支援リーダーとしての知識やスキルをもっと身につけていく必要がある。
- ★学んで終わりではなく、実践に生かす。そして、振り返りまで行い、次に生かすことが大事である。



次へのステップとして・・・

～親育ち支援を広げ・深め・進めていくために～

- ★実践シートを活用した事例研修では、継続的に振り返りを大切にしたい取り組みを行っていく。
- ★市町村を超えたリーダー交流のもと、園内研修への参加の呼びかけを行い、他園の事例研修等に参加してみる。
- ★様々な方法で「5つの資質・能力」の学びを重ね、事例研修等でその学びを確かな理解へとつなげていく。
- ★講話等、たくさんの保護者に参加してもらえよう工夫や仕掛けを作っていく。

＝できることから始めていこう！＝